

どうだ
見てくれ
このマシン

有力 カーショップ発 スペシャル・ドレスアップカー!!

コンセプトは「ラグジュアリー&ピュアスポーツ」



オーナーの中塚啓二さんと村上公美ちゃん



PRODUCED BY トライアル南大阪

DRESS UP DATA

①トリアルオリジナル ②ナカミチ
+フォーミュラ ③レカロCSEパッ
ファロー ④ボッシュ ⑤プログレシ
ヴA ⑥グッドイヤーイーグルZR
⑦HKS ⑧トリアルオリジナル80
φ(出口100φ) ⑨フロントコンビネ
ーションランプ、フロントサイドマー
カー、リアサイドマーカー、……etc
⑩約600万円

びたいほどだ。

その他にも細かいこだわりが右ページの
部分カットでよくわかるが、オーナーいわ
く「フィニッシュはまだ先のこと……」ら
しい。この先のアレンジはまだまだ続くの
で、興味のある人は「トリアル南大阪」
までTELしてみるのもいいだろう。がん
ばれオーナーの中塚さん。期待してるぜ!

P.S. もちろんTC-28Sタービンをド
ッキングして最大ブーストは1.0kg/cm²に
セット。もちろんそれに関係するセッティ
ングが施されていました。

エクステリアはシンプル、そしてインテリアはゴージャス!

昨年のドレスアップターゲットとして人
気のクルマが数あれど、忘れちゃならない
のが70系スーブラだ。ロングノーズ&ショ
ートデッキの典型的なアメリカン・スポ
ーツクーペともいうべきプロポーションにあ
こがれを抱いた人も多いと思う。20系ソア
ラと同様のコンポーネンツとはいえ、スー
ブラの方がグンとスポーツ性をアピールし
てくれる。このボディから受ける印象には
誰もがそう感じるはずだ。

写真はトップモデルの3.0GTリミッ
ドエアロトップ。これを「トリアル南大
阪」がプロデュースしたものだが、まずは
お手並に注目していただきたい。

エクステリアは一見完ぺきなノーマル
風だが、フロントに光るトリアルオリジ
ナルのリップスポイラー。コイツがスー
ブラのフェイスをより精悍なものへとチェ
ンジさせている。そして足元を飾るのはピア
スボルトが光るダイヤモンドカット仕上げ

のプログレッシブA。このスポークメッ
シュのデザインが、スーブラにうまくマッ
チングしているようだ。あくまでも原車に忠
実にというオーナーの気持ちがわかる。あ
まりやり過ぎて下品なイメージを与えるよ
りも、シンプルながら精悍さをブッシュす
るスタイリッシュなフォルムという感じだ。

その分、という理由でもないだろうが、
インテリアの方が凄い。「セールスポイント
はオーディオ!」とオーナーが自負するよ
うに、TD-1200SEを中心にD/Aコン
バーター、CDチェンジャー、ネットワー
ク、ハイパワーアンプなどのナカミチのフ
ルアイテムを使用したカーオーディオ。そ
れにフォーミュラのモニターと車載ビデオ
をドッキングしたAVゾーンというわけだ。
そしてドライバー&ナビのためにレカロC
SEパファロー皮がセット。なんとも贅
沢な空間に仕上げ切っているのがよくわ
かる。これぞ快適性アップの決定版とでも呼

⑪フロントスポイラー⑫サイドステップ⑬リアスポイラー⑭フェンダートリム⑮ステアリング⑯カーオーディオ⑰シート⑱シフトノブ⑲フロアマット⑳ボ
ーン㉑アルミホイール㉒タイヤ㉓ショックアブソーバー㉔サスペンション㉕マフラー㉖その他㉗総ドレスアップ費

9/10/17 カロル